

1) Windows VISTA 対応

- 従来のWindow XPに加え、**Vista**上での動作を可能とする
- 推奨SPECとしては、**64bit のVista MC** とします
→**機構解析機能の処理効率のUP**



補足)Windows XP に関し(マイクロソフト情報)

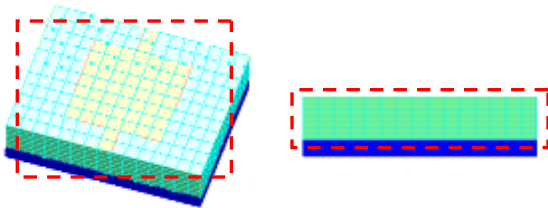
- ・XPライセンスソフトの提供は2009年1月末まで継続。
それまでは、VISTA がプレインストールされているPCを購入して、XPにダウングレードすることが可能

2)電界と力学の連成解析に境界要素法による解法の追加

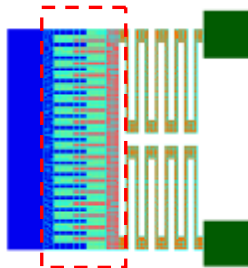
- 現状は、有限要素法による解法
→境界要素法の対応により、空気層のメッシュ分割が不要になる

有限要素法でのモデリングとメッシュ分割

<マイクロミラーデバイス例>

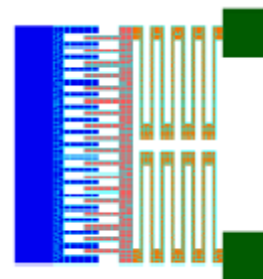
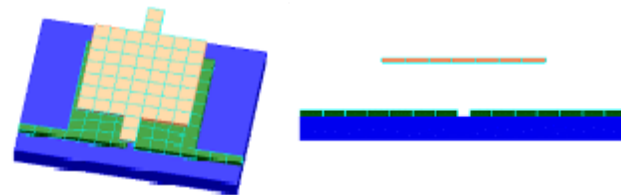


<歯車デバイス例>



空気層も
メッシュ分割

境界要素法でのモデリングとメッシュ分割



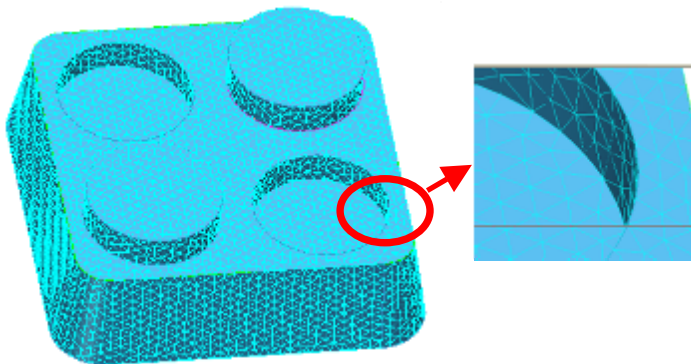
デバイス構造のみ
メッシュ分割

3)曲面系モデリング機能とメッシュ分割機能の強化

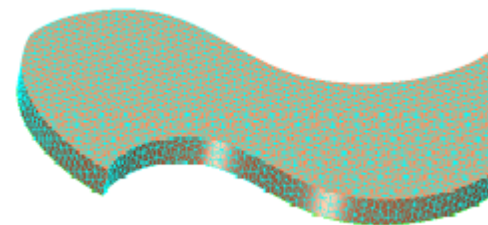
- 円筒・円錐、自由曲線・曲面などモデリング機能の強化
- 4面体メッシュ機能の導入、6面体メッシュ機能の頑健化

曲面系のモデリングと4面体メッシュ分割例

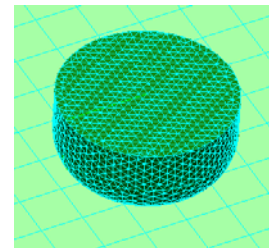
テーパ角つきの台形基板上の
凹凸の小円柱



自由曲線で作成された領域のSWEEPモデル

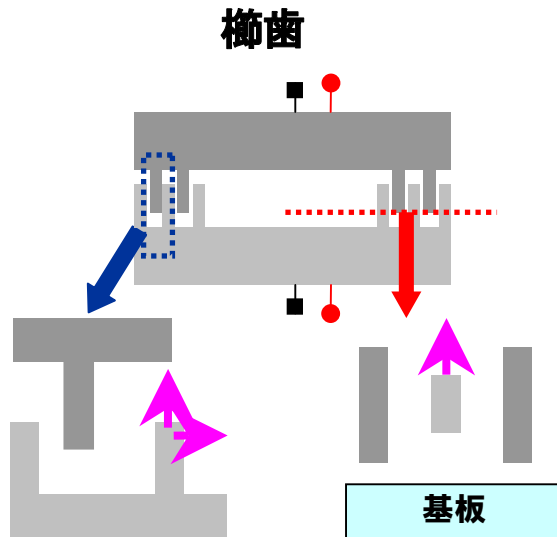


R形状を含む回転体モデル

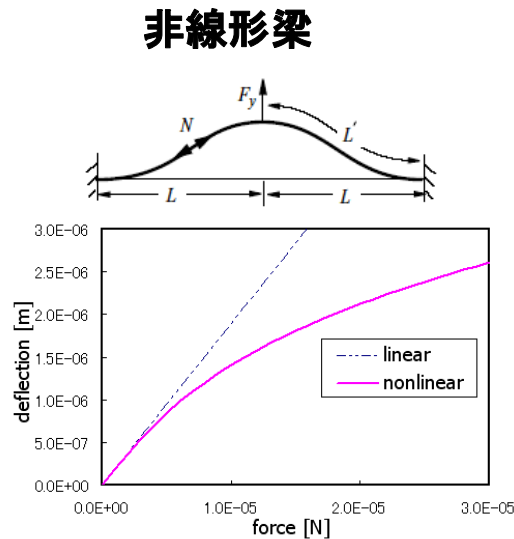


4)MEMS回路シミュレータに新しいMEMS素子を追加

- ▶ 櫛歯
- ▶ 非線形梁
- ▶ ピエゾ抵抗梁



垂直駆動／水平駆動に対応



長軸方向の張力の効果を考慮

